

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

有限会社笠井設備は持続可能な未来に向け、管工事業により「Brightな企業」として輝き続け、お客様や社員そして地域社会に信頼される企業を目指します。

1. 高品質な管工事を通じて、安全で清潔な水の提供と衛生的な生活環境の確保を実現することで地域の健康福祉に寄与します。
2. 社員一人ひとりの健康と安全を最優先に考え、社員が生き生きとBrightな働きやすい職場環境を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	①ペーパーレス化 ②CO2削減	①2026年度1%削減(2023年度比) ②2026年度1%削減(2023年度比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	①働き方改革の推進(残業ゼロ・休業日の増加) ②本業に関わる資格取得件数	①残業ゼロ継続 ①休業日2026年度20%増(2023年度比) ②2026年度までに3件(2023年度0件)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	①給排水衛生整備受注金額 ②雇用人数	①受注金額2026年度までに10%増 (2023年度比) ②2026年度までに1名(2023年度0名)

<パートナーシップ>

益城町、(株)九電工、(株)daiei、協会団体や同業他社等すべてのステークホルダーと連携し、インフラ整備を行うことで熊本の豊かな水の保全に貢献します。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。